

# フィッシュコラーゲン

## モニターアンケートについて



この度は、フィッシュコラーゲンモニター企画にご応募頂きありがとうございます。

今回のモニター要領は下記の通りですので、ご一読、内容をご理解頂きますようお願い致します。また、モニター前にアンケート内容もご確認頂きますようお願い致します。



### 【モニター要領】

- ・ ご応募頂いたご本人の方がモニター対象者となります(女性限定)。
- ・ モニター期間は平成 20 年 12 月 1 日～12 月 20 日の 20 日間です。
- ・ 上記モニター期間中、必ず 1 日 1 本ずつ飲んで下さい。20 日間終了後にはアンケート(別紙)にご記入頂き、返信頂きます(12 月 30 日必着)。
- ・ 家族内等での回し飲みは絶対しないで下さい。
- ・ アンケートの中でモニター前後の比較をお願いする部分があります。アンケート内容を一読の上飲み始めて下さい。

それでは、モニタースタートです。

 中越産業株式会社

ご担当 樋口

# フィッシュコラーゲン

コラーゲンは  
こんなところに  
効き目があります



沢田  
前田  
水戸

## 髪

コラーゲンは、髪にツヤを生み、ハリやコシを持たせてくれます。コラーゲンが与えられると血管循環がよくなって真皮の働きが活性化し、結果健康で美しい髪が生えてくるというわけなのです。ただし、発毛作用はありません。

## 爪

コラーゲンをたっぷりとりとると、ほとんどの人が 2~3 ヶ月で爪が丈夫になったと実感できます。まだ詳しいメカニズムは分かっていないのですが、髪と同様コラーゲンによって血管がより健康になり、血液循環が活発になる結果、爪の生育が良くなるためと考えられています。

## 骨

骨は、カルシウムやリンなどが 70% 近くを占めていますが、これらのミネラルを定着させている枠組みがコラーゲンです。いわば、コラーゲンが鉄筋で、ミネラルがセメントといった関係なのです。コラーゲンが不足すると骨は必要なミネラルを保てなくなり、骨粗しょう症などの病気になります



**目も** コラーゲンの多い部位です。コラーゲン摂取で目の組織のコラーゲン合成を活性化できれば加齢に伴う視覚障害をはじめ、疲れ目などの予防効果も期待できます。



## 胃

コラーゲンには、胃潰瘍を防ぐ働きがあるといわれています。胃の粘膜は皮膚に近い構造を持つ臓器。コラーゲンが多く、胃潰瘍の発症には血行の良・不良が大きくかかっているのです。血管と胃そのものを丈夫にするコラーゲンは、胃潰瘍を防ぐ効果も期待できるのです。

## 血管

血管はゴムホースのようなもので、コラーゲンによる弾力があるからこそ血管はスムーズに流れていきます。しかし、老化に伴いコラーゲンの弾力が失われると血管は硬くなって土管のように・・・動脈硬化や高血圧などの症状が現れやすくなるのです。

## 関節

関節は骨と骨の間にある軟骨がクッションの役割を果たしていることでスムーズに動きます。軟骨の弾力性はコラーゲンがつかまえているたくさんの水によるもの。老化やコラーゲンの不足で、軟骨が硬くなりすり減ってしまうと、ひざの痛みなど関節痛の原因となります。